

災害への備え

BCP（事業継続計画）のご案内

こんな心配はありませんか？

大地震が起きたら、取引先・お客様に迷惑をかける期間で、無事復旧できるだろうか？



- 耐震性……自社の建物は大地震でどのような状態になるのか？
- 設備の復旧…建物内部の機械・設備、外部から来るインフラは大丈夫か？電気、水、トイレ、通信はどれくらいの時間で復旧可能か？
- 被害確認……曜日・時間帯を問わず、安否確認、被災状況の確認は速やかに行えるのか？
- 市街地災害…周辺市街地に危険はないのか？
- 顧客対応……取引先から、災害時の製品やサービスの供給が可能か尋ねられている。
- 実効性……危機管理体制はあるが、地震の規模・発生時刻を問わず対応できるのか？

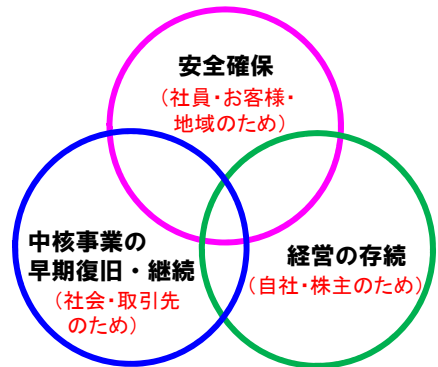


では、どうすれば？

◆BCPで解決策を整理し、順次実施します

◆BCPとは

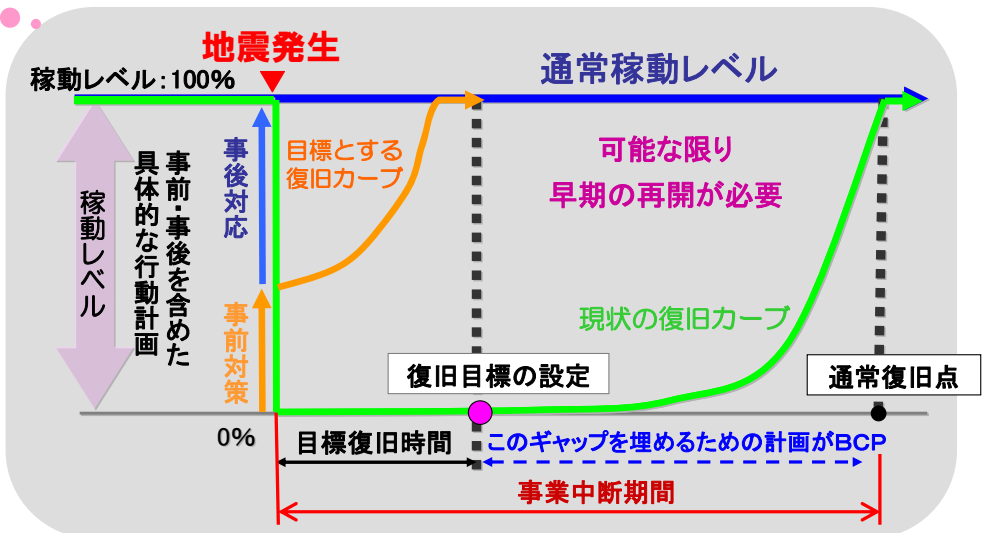
- ・BCPは、企業が被災しても重要事業を中断させず、中断しても可能な限り短期間で再開させ、中断に伴う顧客の流出、マーケットシェアの低下、企業評価の低下などから企業を守るための経営戦略です。
- ・BCPを作成し、そこに書かれた対策を事前に実施することで、実際に災害が発生した際の【安全確保】【中核事業の早期復旧・継続】【経営の存続】を図ります。



▲企業における災害対応のポイント

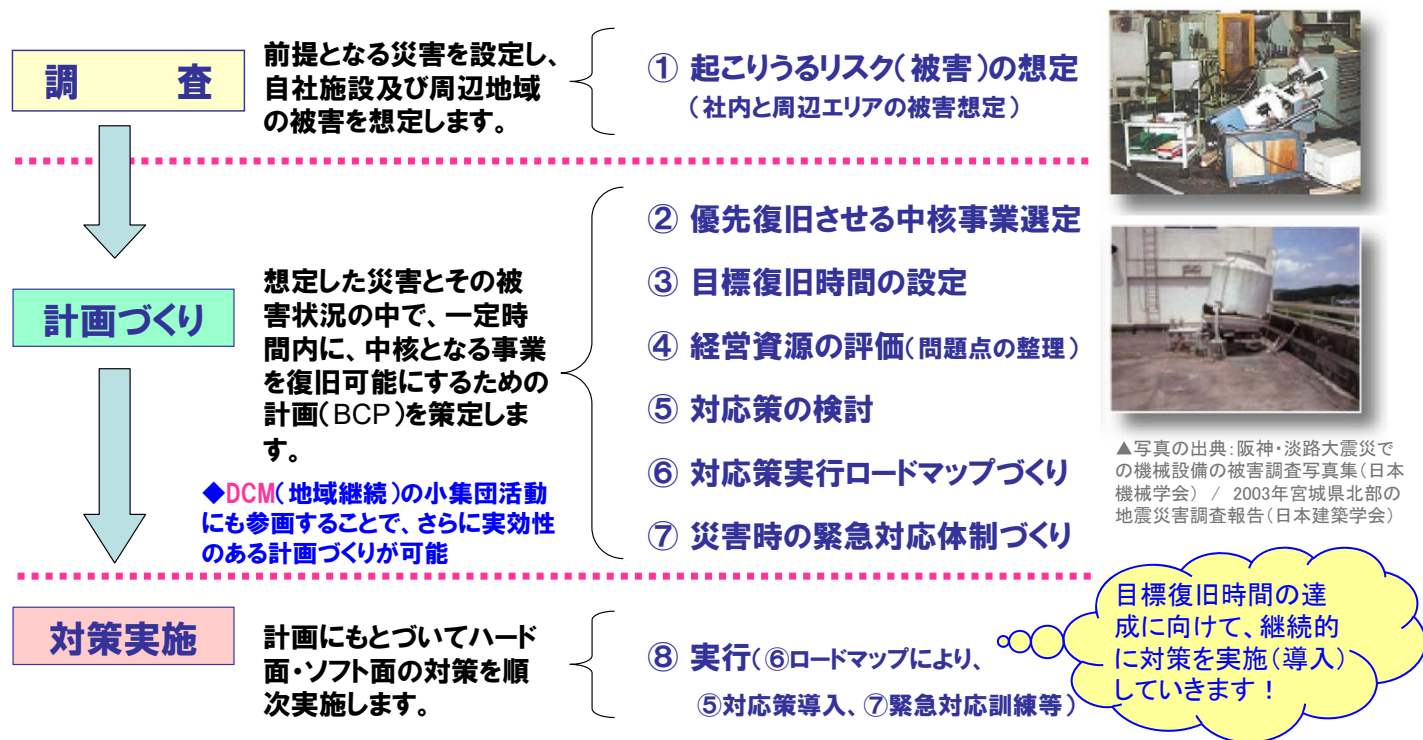
その効果は？

- ・大地震を想定した場合、現状の復旧カーブでは、通常の稼働レベルに戻るまでに時間がかかりすぎるとしましょう。つまり、目標とする復旧時間との間には大きなギャップがあるとします。
- ・BCPを作成し、事前に対策を実施することによって、目標とする時間内で事業を復旧（再開）できるようになります。逆に言えば、そうできるようにするための計画が「BCP」（事業継続計画）です。



▲BCPの効果のイメージ(復旧時間の短縮)

◆ BCPの進め方



◆ BCP支援メニュー (有料となります。)

◆防災力評価ヒアリング(共通) ※ヒアリングは、調査・計画の方法に関わらず、最初に実施いたします。



■発行 碧南商工会議所
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90
TEL. 0566-41-1100 FAX. 0566-48-1100
Mail. info@hekinancci.or.jp

□支援 一般社団法人 DCM推進協議会
〒107-0052 東京都港区赤坂虎ノ門2-2-5 共同通信会館3階
TEL:03-3505-1361
URL:http://www.team-dcm.com/ Mail:support@team-dcm.com
(※)DCM推進協議会について
DCMは、District Continuity Managementの略で、「地域継続マネジメント」を意味します。
DCM推進協議会は、災害時の企業の事業継続が、地域全体の防災力に大きく依存していることから、企業と地域の連携を図り、災害に強いまちづくりのお手伝いをして防犯関係のコンサルタントで構成される団体です。